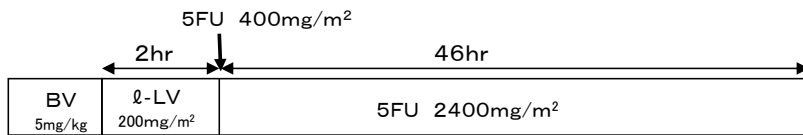


担当医/指導医	/	
目的	<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
	<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度	<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容	<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行)	
	<input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導	<input type="checkbox"/> 依頼する	
	看護師( )	薬剤師( )
HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み	

身長:	cm	体重:	Kg
体表面積	m <sup>2</sup>		

**大腸がん sLV5FU2 regimen+アバスチン併用療法 (インフューザーポンプ使用)**



1クール 2週間

投与開始日 年 月 日 クール予定

- Bevacizumab 5 mg/kg 投与量: mg 抜き取り量: mL  
(BV: 一般名ベバシズマブ、商品名アバスチン)  
《必要抜き取り量計算式》 5mg/kgの場合抜き取り量 (mL) = 体重(kg) × 0.2 (mL/kg)
- レボホリナート 200mg/m<sup>2</sup> 計算量: mg 投与量: mg
- 5-FU(急速静注) 400 mg/m<sup>2</sup> 計算量: mg 投与量: mg
- 5-FU(持続静注) 2400 mg/m<sup>2</sup> 計算量: mg 投与量: mg  
(5-FU: 一般名フルオロウラシル、商品名フルオロウラシル)

**【投与スケジュール】**

Day1~3	30分	1) グラニセトロン点滴静注液 3mg 100mL 1V	投与時間: 初回投与時は90分かけて点滴静注する。初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。
		デキサート 1.65mg 5A	
	2時間	2) 生食 100mL 1V	
		アバスチン ( )mg	
インフューザー使用 46時間	2時間	3) 5%TZ 250mL 1V	全開 4) 生食 30mL bolus5-FU ( )mg 全量230mLになるように、生食の量を調節
		レボホリナート ( )mg	
	5) 生食 100mL 2V		
		6) ヘパリンNaロック用10単位/mLシリンジ10mL 1A	

特記事項